

調査票記入例

秘

札幌市移輸出状況調査調査票

令和7年中に貴事業所で生産した製品について記入願

記入欄1

付表「札幌市移輸出状況調査品目表」の品目例示を参考に、調査票に印字されている品目を生産しているか確認してください。生産していない品目が印字されていた場合は「指定品目名」及び「品目コード」を二重線で消してください。また、印字されている品目以外の品目を生産している場合は、空いている欄に「指定品目名」及び「品目コード」を追記してください。
賃加工品の場合には、賃加工の欄に☑を記入してください。

記入欄2

記入した金額が、消費税「抜き」か「込み」かどちらかに☑を記入してください。原則「抜き」で記入してください。

記入欄3～6

以下のようなケースの場合、記入例のように記入してください。
◆令和7年中に食肉を2億3千万円分生産し、うち1億円分をその他の畜産食料品の原材料として自工場内で使用、残りの1億3千万円分を全て国内分として出荷した。
⇒「自工場生産額」に230,000千円、「うち自工場消費額」に100,000千円、「うち国内向け出荷額」に130,000千円と記入。
◆その他の畜産食料品を1億6千万円分生産し、うち1千万円分を輸出分として出荷し、残りの1億5千万円分を国内分として出荷した。
⇒「自工場生産額」に160,000千円、「うち輸出向け出荷額」に10,000千円、「うち国内向け出荷額」に150,000千円と記入。

記入欄7

以下のようなケースの場合、記入例のように記入してください。
◆食肉は、札幌市内の卸売業者に1億円分、旭川市の卸売業者に3千万円分出荷した。その後の販路は不明である。
⇒最終消費地が不明のため、「札幌市内」に76.9%（1億円÷1億3千万円×100）、「札幌市以外の道内」に23.1%（3千万円÷1億3千万円×100）と記入し、備考欄に「食肉は出荷先別」と記入。
◆その他の畜産食料品は、全て札幌市内の卸売業者に出荷したが、その卸売業者に確認したところ、札幌市内の小売業者に約7割、旭川市の小売業者に約2割、東京都の卸売業者に約1割を販売していることが分かった。
⇒「札幌市内」に70.0%、「札幌市以外の道内」に20.0%、「道外他都府県」に10.0%と記入。

製造品生産額（令和7年中）

指定品目名	品目コード	品目1	品目2	品目3	品目4	品目5	品目6
		食肉	その他の畜産食料品	冷凍魚介類			
製造品生産額		1	3	4			
	賃加工	☐	☒	☐			
消費税の扱い		☒ 抜き ☐ 込み		どちらかに☑。原則「抜き」で記入してください。			
自工場生産額		230,000 千円	160,000 千円				
うち自工場消費額		100,000 千円	0 千円				
うち輸出向け出荷額		0 千円	10,000 千円				
うち国内向け出荷額		130,000 千円	150,000 千円				
消費地別構成比		100.0 %	100.0 %	100.0 %			
札幌市内		76.9 %	70.0 %				
札幌市以外の道内		23.1 %	20.0 %				
道外他都府県		0.0 %	10.0 %				

- ① 貴事業所で生産した製品について、調査票に印字されている「指定品目名」及び「品目コード」ごとにまは他にも生産している製品がある場合には、「指定品目名」及び「品目コード」を訂正・追加の上、記入願札幌市移輸出状況調査品目表」を参照してください。
- ② 賃加工品については、賃加工の欄に☑を記入してください。
- ③ 記入は、数量×工場出荷価格（消費税を除く）をお願いします。賃加工は、数量×加工賃、または、加工金額は千円単位で記入して下さい。また、単位未満は四捨五入して下さい。
- ④ 金額は千円単位で記入して下さい。また、単位未満は四捨五入して下さい。
- ⑤ 消費地別構成比は、合計が100.0%となるように百分率で小数点以下1桁まで記入してください。

本調査票は、統計表の作成目的以外に

事業所名	㈱札幌市役所食品	事業所所在地	〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
本票作成担当部課名	総務部総務課	本票作成者氏名	札幌 太郎
		備考	食肉は出荷先別

（令和8年2月1日作成）